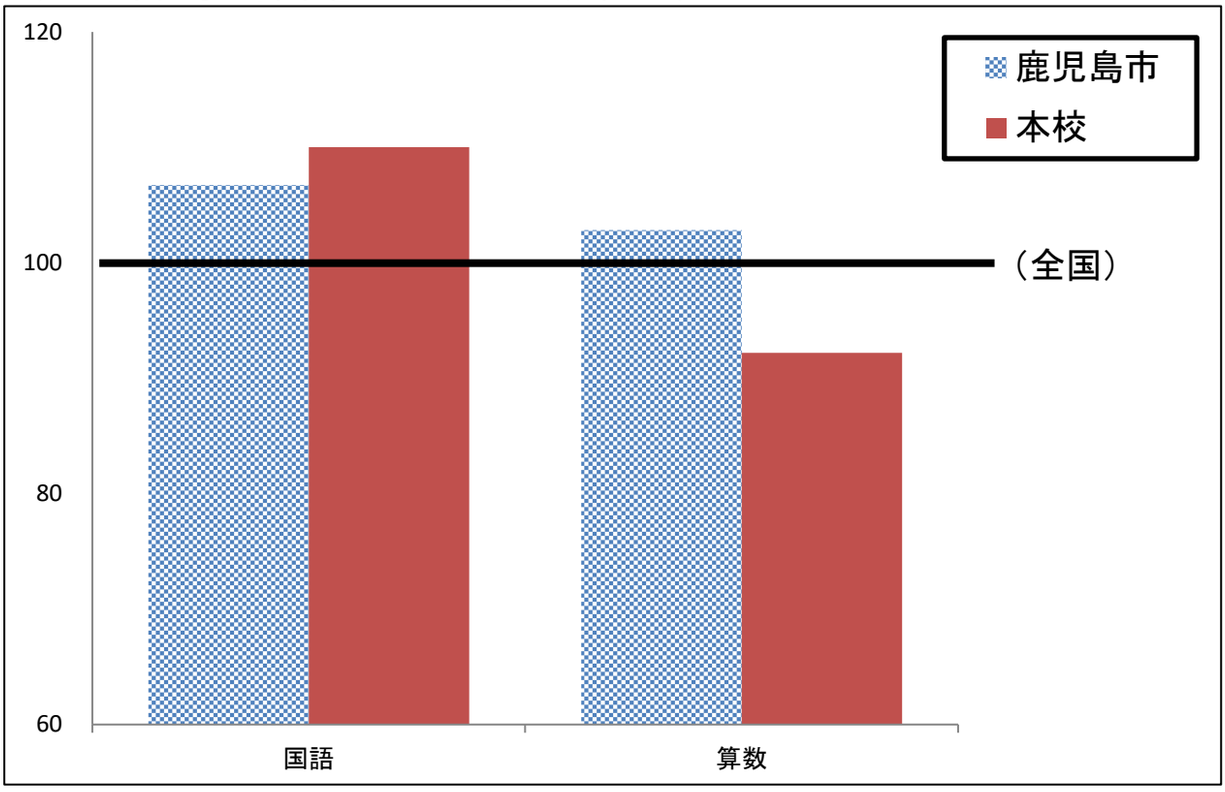
令和8年度全国学力・学習状況調査結果について

牟礼岡小学校

1　自校・市・全国の平均正答率の比較

〈　全国平均正答率を100とする棒グラフ　〉



2　自校の課題に対する改善策

〈国語〉

文章の続きの空欄に入る内容を「集めた情報」から抜き出して，考えが伝わるように，条件に合わせて書く問題に課題が残りました。また，基本的な漢字の書き取りにも課題が残りました。授業の「振り返り」の場面で，複数の条件下で文章を書く経験を重ねたり，家庭学習における日記等への取組においても，扱う内容や文字数，時間等，条件を示して書かせるようにします。漢字の書き取りについては，毎時間の小テスト実施や家庭学習の確かな見届けを行っていきます。

〈算数〉

割合や平均，データの活用において，課題が見られました。データの活用については，二次元表の見方について，学力向上の時間を使って丁寧に説明を行い，理解を深められるようにするとともに，類似問題への取り組む機会を増やします。割合については，部分・全体・割合の意味を図式化して，イメージをもたせるようにして理解を深めさせます。基本的な計算処理速度の向上に向けても，制限時間を設けた中で実施するなど，時間を意識して取り組めるようにしていきます。

〈全体的に〉

本校の児童は，人が困っているときは，進んで助けていると回答した児童が80%近くおり，優しい心をもった児童が多いことが分かりました。また，学校に行くのが楽しいと回答した児童が「どちらかといえば当てはまる」を含めると100%に達しています。日常生活についても，比較的，規則正しい生活を送っていることも分かりますが，学習以外でタブレットを使う時間が長すぎたり，家庭学習で全くタブレットを使っていなかったりする児童も20%いることが分かりました。ICT機器の使い方について，生活の中で，バランスをとりながら活用していくことを今後も指導していきたいと思います。